

新型コロナウイルス感染症防止策

ひとりの油断が全員を危険に晒す

銀座社会保険労務士法人

1.新型コロナウイルス感染防止の「新しい生活様式」

感染拡大を防ぐため、飛沫感染や接触感染の対策を日常生活に定着、持続
人との間隔は2m空ける 会話は正面を避ける マスク着用 帰宅後手や顔を洗う

2.熱や咳があるとき

発熱、風邪の症状があるときは、会社を休む
感染の疑いがある場合は、自己判断せずかかりつけ医や医療機関に相談

3.マスクの効果

自分から相手への感染拡大を防ぐ効果
不織布マスク、布マスク、ウレタンマスクの順に効果あり

4.「咳エチケット」

感染防止の為、咳・くしゃみをする際、マスクやハンカチ、袖などで口や鼻をおさえる
感染しやすい環境に行くことを避け、手洗い、咳エチケットを徹底

5.新型コロナウイルスのペットからの感染

ペットから人に感染した事例は見つかっていない
動物に接触した後は、手洗いや手指消毒用アルコールで消毒

6.新型コロナウイルスはハエや蚊を介しての感染

ハエや蚊を介して人に感染した事例は見つかっていない

7.食品を介しての新型コロナウイルス感染症への感染

食品を介しての感染事例は報告されていない
食品や食事の配膳等は、接触感染に注意し食器等の清潔な取扱い

8.冬場の換気についての工夫

季節を問わず、新型コロナウイルス対策には、こまめな換気が重要

9.感染者の糞便からの感染

通常の手洗いや手指消毒用アルコールでの消毒などをう
トイレが汚れた場合は、次亜塩素酸ナトリウムやアルコールによる清拭

10.「接触確認アプリCOCOA」

陽性者と接触した可能性を察知でき、スムーズに検査につながる
プライバシーに最大限配慮したアプリ